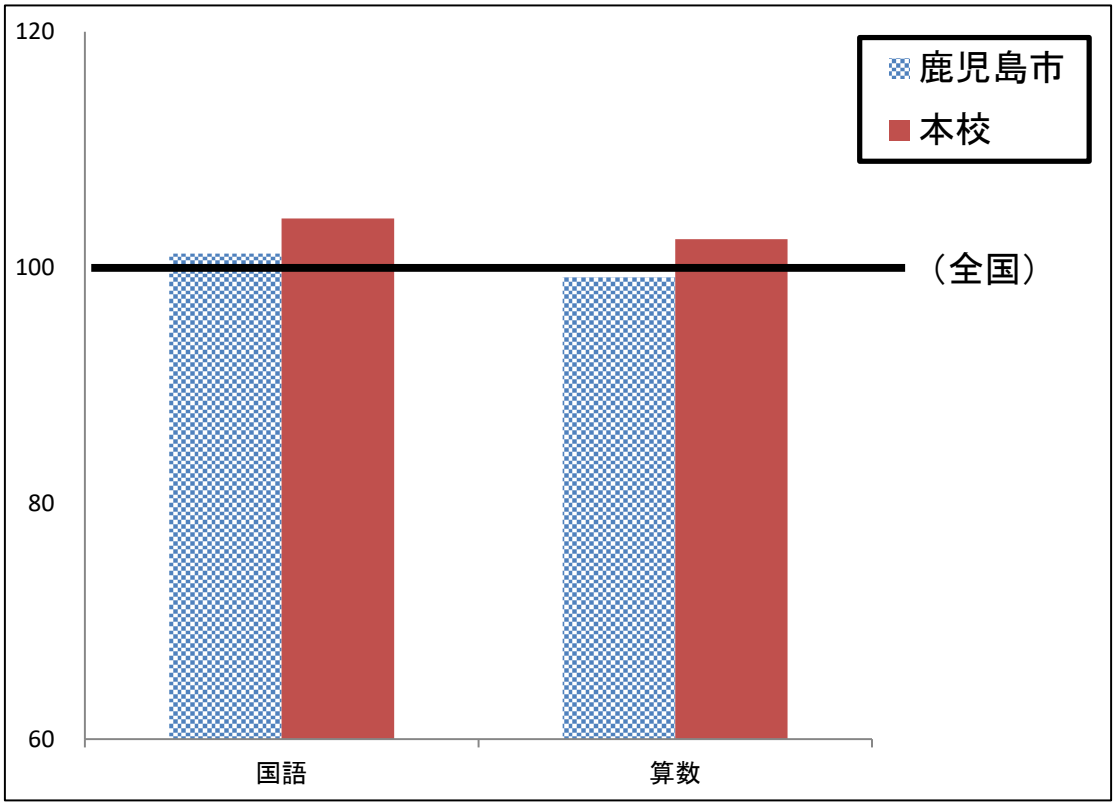
令和5年度全国学力・学習状況調査結果について

大龍小学校

1　自校・市・全国の平均正答率の比較

〈　全国平均正答率を100とする棒グラフ　〉



2　自校の課題に対する改善策

〈国語〉

話や文章の中心となる語や文をとらえることはできていますが，漢字を文の中などで正しく使用すること，図表やグラフなどを用いて，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題があることが分かりました。書いた文章の感想や意見を伝え合う活動や，条件作文を書く活動等に取り組んでいきます。

〈算数〉

図形の構成の仕方を観察して，図形について判断することに課題があることが分かりました。数学的活動を通して，図形の性質を見出す活動等に取り組んでいきます。また，数と計算についても，基礎的・基本的な知識・技能の習得にもう少していねいに時間をかけ，定着を図りたいと考えています。

〈全体的に〉

児童質問紙の結果から，友達関係に対する満足感や日常生活における幸福感を抱き，自己肯定感や他の人を思いやる心が醸成されている様子がうかがえます。また，学校のきまりや友達との約束を守りながら，落ち着いた生活をしていることが分かりました。今後は，さらに「子供を認める言葉掛け」を行い，家庭との連携を図り，家庭学習に主体的に取り組む学習習慣が定着できるようにしていきたいと考えています。